



木の風

生徒の皆さんへ！ 親手の面談 どう使う？

令和4年度が始まり3ヶ月が経ちました。上中生のみなさんは日々精一杯走っていますが、果たして「方向は」「ペースは」「走り方は」正しいでしょうか？これまでの生活を振り返り、将来の夢を実現するために、7月21日から各学年で始まる三者面談を有効に活用し、今後のより良い生活につなげてほしいと思います。

そのために確認しておくべきこととして、三者面談をなぜするのか？ということが挙げられます。右のコラムのような思いを持つ人も多いと思いますが、三者面談の目的はすばり!!!

「自己のよりよい成長」

数年前のウィキペディア「三者面談」にはこんな記述が……思わず笑ってしまいました

教師・生徒・保護者の3者が面談を行い、生活指導や学校での状況を相談する。基本的には、教師の前に生徒が、生徒の左右隣りに保護者が座る。いわばL字・逆L字型になることが多い。進路の相談を行うこともあり、進学・就職について相談を行い、生徒のよりよい将来を考える場でもある。極度の緊張と精神的苦痛を伴う場合もあるが、意欲を持って臨むべきと思われる。



です。先生方も生徒が精神的苦痛を伴う場面をこれまで何度も目にしてきました。しかし、それは準備不足以外の何ものでもありません。三者(上中生のみなさん、保護者、先生)が同じ思いで集まり、話し合うことでよりよい未来が開けるはずです。今回の面談で、1、2年生はこれからの上中での生活を、3年生は残りの上中での生活を「どう送れば、よりよい自分になれるのか?」「どうすれば夢は実現できるのか?」「何をすれば充実した日々は送れるか?」を先生、親を交えて相談し、20分という短い時間ではありますが、有意義な時間にしてほしいと思います。

では、そのような面談にするためには、どのような準備が必要になるのでしょうか?手順を追って確認していきましょう。

I 自分の目標をきちんと見定める

- ①将来の夢は?(あんな仕事をしてみたい!〇〇大学に行きたい)
- ②上杉山中学校卒業後の進路は?(〇〇高校入学)
- ③上杉山中学校の3年間でどうなりたい?(人間性、学力、部活動)
- ④これからの生活でどこまでがんばる?

(面談ではこれが決められるといいですね)

II それを実現するために、今、自分がどんな努力をしているか確認する

- ①勉強はどんな方法でどのくらいしているかな? ↑上中生のみなさんこれがとても大事!
 - ②上中で生活していくために生活面でどんな努力をしているかな?
- (例えば、「スマホは8時まで」「漫画を捨てた」「家庭学習は必ず1時間」など)

III 対応できていないことがあれば、面談までの数日でもがんばる

手遅れなどと言わず、今できることを今すぐやりましょう!!!!
課題の未提出はありませんか?寝坊をしたり、スマホをいじりすぎたりしていませんか?

IV うまくいかないことを面談で先生に相談する

先手必勝です!自分が質問することで、自分のペースで面談が進みます。
先生やお父さん・お母さんに先に話をされてしまうと泣く羽目になるかも……(笑)





以上のことを準備して面談に臨んでみてください。親や先生から具体的なアドバイスや有意義な体験談が聞けるかもしれません。くれぐれも、普段家で注意されていることを、面談で再度注意され、お父さん、お母さんの逆鱗に触れることのないように今すぐ、対策を立てましょう。



※「逆鱗(げきりん)に触れる」→目上の人を激しくおこらせる。

保護者の皆様へ うまく使おう三者面談

中学生ともなってくると、親子であっても分からないことが増えてきます。部活が始まり、ご家庭で過ごす時間よりも学校で教員と一緒にいる時間の方が長いこともあります。(特に中学生は親離れの時期となり、自立心が強くなります。親に対する距離感もぐっと広がり、話をしなくなることも…。)面談で、学校での様子(担任の先生はお子様のよいところや頑張っているところをたくさん知っています!)をご確認いただき、ご家庭での様子・学校生活から総合的に判断し、お子様の背丈にあった長期(1年間の単位、1年生は卒業後を見据えた3年間の)目標と短期(夏休み中の)目標を設定していただきたいと思ひます。

その話し合いをスムーズに進めるために、以下のことを事前にやっていただければ、三者面談での話し合いがスムーズに進むと思ひますので、ご準備をお願いいたします。

1 事前の準備! 親子の話し合いで意見の一致を!

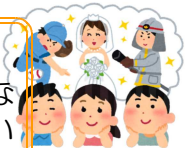
何はなくとも家族の会話!(会話と言ってもまずは傾聴です。)お子様がどんな夢を持ち、目標をどこに定めているのか?そのためにどんな生活をしようとしているのかを知りましょう。話し合いの中で、すりあわせまでできるといいですね。

2 我が子の成績はしっかり把握!

通信票や成績表の控えはありますか?得意な教科や苦手な教科の把握。具体的な目標を立てるためにも、我が子の成績はしっかり押さえておきましょう。

3 情報はこまめに押さえましょう

正しい受験情報、学級での様子、部活での様子などは我が子の話だけだと偏りがちです。自分の目で確かめたり、多くの保護者とのコミュニケーションの場(行事の参観、学級懇談会、部活動の応援)を大切に、正しい情報を押さえましょう。



面談では、どうすれば「我が子」がよりよい生活を送れるか?将来の夢をつかめるか?を保護者と先生でお子様にアドバイスをしていく時間にできるといいですね。面談でやってはいけないことは、保護者と先生で頭ごなしに「ここが悪い」「あそこダメ」と子供が自信とやる気をなくすようなことを言うこと。そんな話をされた子供は心を閉ざし、やる気も出ません。面談では子供のいいところを再確認し、子供が困っていることを取り除いてあげたり、具体的なアドバイスで行動を促していきましょう。

保護者の皆様へのお願い

よろしく申し上げます

7月に入ると「合唱祭」、「学年PTA、学級懇談」、「三者面談」と学校に足をお運びいただく機会が増え、保護者の皆様にはご負担をおかけすることとなります。お忙しい中、仕事等の時間調整などしていただき、誠にありがとうございます。1ヶ月の中で、3回ご来校いただくこととなりますが、お集まりいただく主旨がそれぞれに違います。お子様の普段の様子をお伝えする大切な機会となりますので、その主旨に御理解をいただき、何卒足をお運びいただきますようお願いいたします。

